

春季役員懇親会

2013年5月16日(木) 東京ドームホテル 天空の間



大竹美喜会長



保田博副会長



松尾康二副会長



湯崎英彦広島県知事



林正夫広島県議会議長



広島県市町村長の方々

去る5月16日東京ドームホテルで平成25年度東京広島県人会春季役員懇親会が約200名のご出席をいただいて開催されました。大竹美喜会長、湯崎英彦広島県知事、林正夫県議会議長のご挨拶、来賓の方々のご紹介に続き、保田博副会長のご発声で乾杯。会場のそこそこで和やかな歓談の輪が広がりました。

三次市、世羅町からそれぞれワインのご協賛、ザ・広島ブランドからも数々のご協賛をいただき、会場で存分に振舞われました。県人会からは御菓子所高木の「鶴亀もなか」をお土産としてお持ち帰りいただきました。

ひろしま宝しまレディの佐久間さんからデイス

ティネーションキャンペーン、ピース・アーチ・ひろしま、瀬戸内しまのわ2014等の広島県の取り組みについて紹介があり、増田和俊三次市長、滝川卓男広島市東京事務所長よりそれぞれご協賛の品々についてのご紹介をいただきました。

湯崎知事がスピーチの中で、ミシュランガイド広島版が今年の5月に、日本版としては4冊目として発行されたことについて触れ、広島が海外から特に注目されていることを感じた次第です。

締めくくりは恒例の「momiji」の合唱の後、松尾康二副会長のご挨拶でお開きとなりました。

会の開催にあたり、関係者各位のご協賛・ご協力を戴き、紙面を借りて御礼申し上げます。

フォーラム 県人会フォーラム Forum 「縁(えにし)」

恒例の県人会フォーラムが、去る6月28日、帝劇ビル地下の神戸大学東京六甲クラブにて、大竹美喜県人会会長を講師にお迎えして開催されました。県人会会長にフォーラムの講師としてお話いただくのは、林前会長以来のことであり、用意した席もほぼ満席で始まりました。講演の資料が配られお話がスタートし、色々なエピソードを聞いているとあっという間に時間が経過し、聴き手全員感銘を受けた次第でした。お話の内容は「人との出会い」「縁」が中心で、誰もがなかなか経験出来ないようなエピソード

ソードの数々でしたが、自分の心持ち次第で小さな出会いでもいつか大きな人の輪になり、人生に喜びを見出すことが出来ると思いました。直接大竹会長のお話を聞く機会はありませんが、『縁(えにし)』という本に詳しく掲載されておりますので、ご興味のある方は是非ご一読を。

講演終了後、立食形式で交流会が行われ、色々な話に花が咲き、散会となりました。



近畿広島県人会 創立130周年記念総会

6月9日大阪にて、近畿広島県人会創立130周年記念総会「ふる里ふれあいまつり」が開催されました。湯崎英彦広島県知事をはじめとする多数の来賓など、320余名の方々が参加。東京広島県人会からは大竹美喜会長が出席され祝辞を述べられました。

懇親会では、広島の銘酒が並び、郷土の味・お好み焼きが振る舞われ、和気あいあいの雰囲気に包まれました。アトラクションは、安芸高田市の高猿神楽団による「八岐大蛇」を上演。勇壮で華麗な舞が、県人会のさらなる発展を祈念するようでした。



next ひろしま2013レポート

next ひろしま実行委員長／和田徳之

6月16日(日)、表参道で「next ひろしま2013」が開催され、200名以上の方が参加して下さいました。

1部の「ひろしまを感じ、考える」では、ぼくらのアイデンティティである『平和』を映画「アオギリにたくして」のプロデューサー・出演者の方々にお願いしての対談や佐々木禎子さんの甥の佐々木祐滋さんのトークを通じ、改めて考えました。

2部の「ひろしまと交わる」では、魚住りえさん



の司会のもと、湯崎県知事や主旨に賛同して下さった方々からの応援メッセージを交え、会場に来た方々が自然と交流できる企画や上京して間もない方へのおすすめ情報の紹介、最後は備後(ビンゴ)大会を行って、みんなで折り鶴を折って盛り上がりました。

next ひろしまは、「ひろしまになにか恩返しをしたい」「ひろしまをきっかけにつなりたい」「これからの世代のひろしまジンを応援したい」と思う10～60代の様々な業種の方々40人以上が集い、3ヶ月以上みんなで話し合い(呑み)ながら企画したものです。本番までの間にも、プレ企画で原宿・表参道をカープのユニフォームを着て歩いたり、黒板にひろしまへの想いを書いてもらった写真を集めたりして徐々に盛り上げていきました。これからも「ひろしま」を楽しみつつ、ちょっとまじめに考え、みんなの“広島力”で盛り上げていければと思います。

第18回学郷会

幹事／吉藤真一郎

学郷会は、7月24日(水)、広島県東京事務所会議室で開催されました。講師と演題は、①農林水産省担当の石丸剛史課長から「瀬戸内広島レモン」、②国土交通省担当の岡田浩実課長から「進化する広島空港～次の20年に向けて～」、③厚生労働省担当の岡峯美智子課長から「広島県の医療について」です。

広島県のレモンについては、今でこそ、全国シェア58.7%の生産量を占めておりますが(平成21年現在)、きっかけは明治31年に当時の豊田郡大長村が和歌山県からネーブルの苗木を購入した際にレモンの苗木3本が混入し、それを試植したのが始まりという意外な話も頂きました。



石丸剛史課長



岡田浩実課長



岡峯美智子課長



広島空港についてはアクセス改善に向けた取り組みがなされており、リムジンバスの運行拡大のための社会実験を実施し、実際に平和大通りを經由して広島空港に向かう平和大通り線が平成25年3月31日から本格的に運行を開始していることが発表されました。

広島県の医療については、平成25年5月1日からドクターヘリが本格的に運航を開始し、県内全域を約30分でカバーし速やかに初期治療を開始することができるという心強い話を頂戴しました。

いずれの講演も内容が充実し、東京にいながら広島県の最新の情報を伺うことができ実りある学郷会となりました。講師の皆様、ご参加の皆様ありがとうございました。

25年度 夏季幹事研修会～甲州の旅～

幹事／池永憲彦

行ってまいりました甲州！参加者総勢19名の幹事研修会。今回の旅は個人的にも最高に楽しかった旅になりました。甲州と言えば？葡萄、ワイン・・いえいえ！甲斐の守護大名武田信玄様でございます！先ほど個人的にも申し上げたのは、私が武田信玄ファンだからです。そして今回楽しかったのは予定表に加え、時間に合わせて突然観光所が増える事。一日目はバスで笹一酒造に向かう途中に時間が出来たので予定にない猿橋に立ち寄りました。日本三奇橋の一つとしても知られ、橋の上から見る景色は絶景でした。そして笹一酒造で日本酒やワインを

飲み、武田家の菩提寺であり、信玄公の葬儀が密葬として行われた恵林寺に行ってまいりました。そこには本物の信玄様の御墓が祀られておりました。

そして宿泊したのは「山縣館」。ここはかの有名な武田二十四将の一人、山縣昌景の末裔が運営されている宿です。これにも私は大興奮。山縣昌景は私が一番好きな武田家の最強武将だからです。硫黄の匂いがする源泉かけ流し100%の温泉の質も最高でした。次の日に向かった根津記念館は鉄道王と言われた根津嘉一郎の博物館。これは実業家を目指す我々世代の人間としては興奮せずにはいられない場所でした。昼ご飯もエンターテイメントレストランに行き、風林火山の太鼓を聴きながらのお食事でした。山梨は商売にとっても勢いがあります。どこのお店に行っても田舎とは思えない元気のいい店ばかりでした。今回の旅はどの世代でも楽しめるクオリティの高い内容でした。今回行ったほとんどの場所にもう一度ゆっくり行きたいと思いました。参加出来て感謝です。ありがとうございました。



ゴルフクラブ

世話人／山本武司

東京広島県人会・ゴルフクラブでは、この度、大竹美喜・県人会新会長より、3代目となる優勝杯「大竹カップ」を頂き、5月23日（木）に、第7回春季ゴルフコンペ（通算36回）が開催されました。

当日は、大竹会長のご参加のもとに、誠にさわやかな五月晴れの絶好のゴルフ日和に恵まれ、世話人を含め総勢63名で京葉カントリー倶楽部で盛大に行われました。

当日の成績は好コンディションのおかげで好成績の続出で、次のとおりでした。

優 勝 井上武之氏

GROSS 91 HDCP 20.4 NET 70.6

準優勝 岡本邦義氏

GROSS 96 HDCP 25.2 NET 70.8

第3位 中道 徹氏

GROSS 91 HDCP 19.2 NET 71.8

ベストグロ賞 濱村 毅氏 GROSS 78**当日賞（23位）** 吉田太津子氏 NET 76.2

個人優勝の井上武之さん（右）と新見博チェアマン

青年部 Report 青年部だより

青年部副委員長／片島年規

4月から青年部副委員長をやらせていただくことになりました片島と申します。私は因島出身で6年前に上京しました。皆様よろしくお願い申し上げます。

さて、青年部のイベントを報告します。



1つ目は、ソフトボール大会です（6月1日夢の島野球場にて実施）。今年はグランドの確保

優勝者井上武之さんのコメント

現役を引退して、ここ数年は、知力・気力・体力ともに衰えをどう防ぐかを課題として毎日取り組んでいます。束縛されない自由な時間があると、昔を懐かしむ傾向は誰でも同じでしょう。県人会ゴルフもその一つの行事です。毎回顔の知らない人とメンバーを組み、プレー中広島弁が通用することで、昔から知っていた仲間と感じられ、懐かしく楽しいひと時を過ごすことが出来、嬉しく思っています。今回、県人会ゴルフ優勝という荣誉に輝き大変光栄です。ダブルペリア方式なので運がなければあり得ません。実は、このゴルフの一週間前に、県大手地銀のゴルフコンペがあり、同じくダブルペリア方式で優勝しました。要は、二週連続ということで、ゴルフ人生の中で初めてでありました。年齢から考えて、もうこれで運を使い果たしたなと感じています。体力があるうちに出来るだけ参加できればと考えております。

**第37回大竹杯秋季例会のご案内**

日 時 10月30日（水）

スタート 8時30分（アウト、イン同時）

場 所 飯能グリーンカントリークラブ

もでき天候に恵まれ飲食しながら心地良い汗をかくことができました。初めて参加されたマツダさん、中国電力さんが1位2位になり大いに盛り上がりました。我が青年部は2勝1引き分けで3位でした。その後の懇親会では焼き肉を食べて盛り上がりました。

2つ目は神宮球場でのカープ観戦です（7月13日実施）。1回表に「キラ」のタイムリーヒットでカープ先制！今日はカープ勝てそうだと思っていたとたんに1回裏に逆転され、さらに2回裏に「バレンティン」の満塁ホームランでカープファンは意気消沈！結局試合は3-8で広島負けでした。その後の懇親会では40名集まり、終電ギリギリまで飲んで食べて大盛り上がりでした！





広島東洋カープ16年ぶりAクラス、 クライマックスシリーズ初出場

9月25日、広島が中日を2対0で下し、1997年の3位以来16年ぶりのAクラスを確定させ初のクライマックスシリーズ(CS)進出が決定した。

ナゴヤドーム中日－広島22回戦、広島は8回、

エルドレッドの2ランで先制し、バリントン、永川勝、ミコライオの継投で中日を無得点に抑え、球団初のCS進出を決めた(中日は12年ぶりのBクラス)。



サンフレッチェ広島 VS 大宮アルディージャ観戦記

大宮アルディージャの無敗記録を昨年のJリーグ覇者が止められるか、注目を集めた試合が去る5月6日、NACK5スタジアムにて行われました。今回も大宮アルディージャさんのご厚意で、団体割引料金でのご案内、親子ハイタッチ企画が実現できました。ハイタッチには勿論サンフレッチェ広島さんのご了解もいただいております、両チームのご協力に深く感謝しております。

試合は1-1で迎えた後半84分、広島ゴールに頭で勝ち越し弾を押し込んだアルディージャFW富山貴光をサンフレッチェGK増田卓也が止めようとして激しく接触、二人とも頭から地面に落ち、試合は中断されました。富山が担架で運ばれた後、倒れたままの増田を救護するためピッチに救急車が入るという異例の事態となりました。アルディージャ

サポーターから
も増田コールが

叫ばれ、選手たち全員が心配そうに見守る中、増田を乗せた救急車が去った後試合再開。結局、この

ときの富山のゴールが決勝弾となって試合はアルディージャの勝利で終わりました(脳震盪を起こした増田選手はその後の検査の結果異常はなく、無事に復帰)。負けはしましたが、サッカーを愛する気持ち、真のスポーツマンシップとあたたかな思いやりを感じた、忘れ得ない試合でした。大宮アルディージャの選手、サポーター、運営側の皆さん、有難うございました。



伯和ビクトリーズ VS TDK

7月17日、都市対抗野球1回戦伯和ビクトリーズ対TDKの試合が行われた。伯和ビクトリーズは3塁側、TDKは1塁側、両軍の応援団で内野席が満員。外野は入場させないため空席。しかし、都市対抗野球大会のみどころは両軍の応援合戦にある。双方なかなか見ごたえのあるものであった。

試合は淡々と進み、投手戦というのか貧打線というのか、スコアボードはゼロ行進のまま延長に入り、12回に至るも0対0のため規定によりタイブレークとなった。トーナメント戦で日程が詰まっているので延長戦の決まりとか。13回表1死満塁からスタートし、TDKがレフト前ヒットで2点入れ、13回裏伯和の攻撃も1死満塁からスタートしたが、二

者凡退に終わり、結局2対0でTDKの勝利。試合終了は12時20分頃。何ともいい様のない残念な結果であった。

空腹を抱えて神田カープへ出向く。夫婦連れの先客が居て、店の人から都市対抗の応援帰りの人とのこと。「にかほ市ってどこですか」と尋ねられるも返答に窮す。TDKは昔は埼玉だったはずと思うが答えられず、後日『この地名が凄い』という本を読んでいると、「にかほ市」は秋田県。平成の大合併でひらがなの自治体が増えた際に誕生したとのことであった。



同好会 Report 同好会だより

初心者の方も、経験豊かな方も、ふるってご参加ください。

お問い合わせ

県人会事務局

電話／03-3591-0028 FAX／03-5511-8803



テニス同好会

世話人／藤瀬活子

テニス夏の陣 IN 軽井沢

「東京広島県人会」テニス同好会軽井沢夏合宿が、平成25年8月30日(金)、31日(日)の両日、私学共済の保養所「すずかる荘」において開催されました。

男性7名、女性9名の計16名が参加しました。台風の影響で天候が心配されましたが、二日間とも快晴の中でプレーできました。

1日目は、A組、B組の二班に分け、男子ダブルス、女子ダブルス、混合ダブルスの18試合を行い、B組が12勝6敗で勝利をおさめました。



今年も軽井沢にて合宿 (撮影：橋高淑夫)

夕食後、ビンゴ大会を楽しみました。その席で尾田常登さん作成の「ラケットサンタ」を我々が購入し、その売り上げ(材料費を除く)を広島県人会テニス部有志よりマナーキッズプロジェクトに寄付しようという提案についてご賛同を得ましたので後日プロジェクトのほうに寄付していただきました。

2日目はお昼に近くのお蕎麦屋で美味しい鰻をいただき元気をつけ、午後2時までダブルスを楽しみました。帰りは軽井沢ご滞在の天皇・皇后両陛下のお帰りと相前後したため、大勢の方が沿道や駅にあふれておりました。私達はその方たちに見送られて「?」軽井沢を後にしました。(田中日出男)



テニス部を支える女性陣 (撮影：橋高淑夫)



釣り同好会

世話人／木下光夫

7月27日(土曜日)前回と同じく忠彦丸にお邪魔し、定刻12時30分に金アジを求め、満員での出港、本日のお客様は木原さんと山本さん3名で、暑い中、御参加有り難う御座いました。

暫くは、乗合い船を利用します。反省と言いつたんですが、4時間近く、ピクともしない。本日は最悪の日を迎えたようで、まさかボウズで帰宅の3文字が脳をかすめ、自分なりに、アジくん達を分析、13時頃はランチを終えて、満腹で、眠い時間帯でやはり人と同じく、魚くんも泳ぎたくないのかな?と判断し、終了間際にボチボチと顔を見せ、船長さんのご厚意で10分間の延長で、トロゴマサバ1匹、同じくマサバ1匹、サイズはいずれも37cm、そしてアジ6匹サイズ20cmをクーラーに収める事ができました。山本さんも同じぐらいと木原さんはちょっと少ないくらいでした。写真を掲載するつもりでしたが、残念ながらアジの刺身と締め鯖に変身

し、無事に私の胃袋に収まりました。

今回で2回目ですが、いずれも乗船する前は、大漁であれば、県の職員の皆様に東京湾の金アジを召し上がって頂きたいと思いながら釣行を行っていますが、現在のところ釣果が少ないので実行ができませんが、年内までは、目標を達成したいと思います。これからの東京湾、相模湾ではブリの子、ワカシが回遊してきます。9月頃までに35cmに成長したワカシがイナダになり、とっても引きの強い釣りとなります。会員の皆様の中で、船釣りが嫌いの方は海釣り公園等が御座いますので、是非ご家族と一緒に挑戦されて頂ければ、食卓が華やかになります。

次回は皆様の参加をお待ちしています。





陶芸同好会

世話人／児玉裕司

無心になって粘土と遊び、うつわを作る！

そして、お仲間との良き語らい。

まだまだ残暑が厳しい8月30日(金)、本年4回目となる作陶会を行いました。今回は板状になった粘土に葉を並べ、刷毛で白化粧を施した後、形を整えて出来上がり。お皿に描かれた葉の形は秋の風情を感じさせるものとなるでしょう。前回の「白い器」が出来上がりました。

作陶後には懇親会を行っています。無心になって作品を作り上げた後の一杯は格別。同郷のお仲間と

の語らいは広島の話から芸術文化まで多岐に渡り、親睦と交流の場として大いに盛り上がります。次回は10月25日(金)を予定しています。皆さまのご参加と応援をお願いいたします。



英会話同好会

世話人／江崎正行

英会話同好会は2カ月半の休暇

英会話同好会は2012年5月にスタートし、1年半が経過しました。隔週土曜日の午後2時から3時半までの教室です。費用は1人1回あたり2000円(レッスン費)。教えていただく先生は尚子トリンクルさん。ご主人のMr.Trinkleさんも日米会話学院の英語教師です。

楽しく英語を学んでいましたが、11月からしばらく教室は休みになります。トリンクル夫妻のお嬢さ

んがアメリカで結婚式を挙げるので、お二人はアメリカに帰り、新郎新婦を祝福します。アメリカでの滞在は長期になり、日本への帰国は1月半ば。したがって英会話教室は1月後半に再開されます。

2カ月半も教室が休みになるので、1年半に学んだことは忘却の彼方。そこで教室再開時には復習から始まります。新規に参加したい方にはいい機会だと思います。(幹事／佃光博)



囲碁同好会

世話人／合田良三

囲碁同好会へのお誘い！

東京広島県人会の囲碁愛好家の皆様、東京庄原格致会の囲碁同好会に参加されませんか…。私たちの同好会は庄原格致高校の卒業生を中心として平成12年に立ち上げられて以来、毎月、第2日曜日を例会日として開かれております。その日はJR新宿駅東口から徒歩5分ほどの場所にある「囲碁サロン・喜楽」の一室を昼前から借り切りで、15人のメンバー(女性は1人)が缶ビールなどを片手に和気藹々の雰囲気の中で終日楽しんでおります。メンバーには、八段を始めとする有段者が9人もいます。

対局は全員総当たり戦で、上半期・下半期ごと

に「格致会カップ争奪戦」を行っております。また、年間の総合成績を競い、12月の例会日に優秀者の表彰も行っています。例会参加には参加料金二千元が必要ですが、これは当日の席料のほか昼食代・缶ビール等の飲み物代等に充当されております(別途、年に二千元頂戴し、格致会カップの賞金などに充てます)。

ご興味のある方は県人会事務局までご連絡ください。詳細のご案内を差し上げます。加入は別としても一度雰囲気を覗いてみようという方も大歓迎です。

(東京庄原格致会 囲碁同好会 事務局 合田良三)



きき酒同好会

世話人／今田昇三

楽酒会予告

12月初旬に恒例の酒蔵見学(貸切バスでの日帰り旅行)を実施します。行先は甲子正宗(きのえねまさむね)の飯沼本家さん(千葉県印旛郡酒々井町)

の予定です。

詳細は県人会事務局までお問い合わせください。

TEL / 03-3591-0028

E-mail / hiroken@oregano.ocn.ne.jp



自転車同好会

世話人／鎌野誠司

自転車同好会は、広島県知事である湯崎英彦様に名誉会長を、また尾道市長である平谷祐宏様と日本人で初めてツール・ド・フランスに出場され、現在は(株)インターマックスの代表取締役およびサイクルアドバイザーとして各種メディアで幅広い活動をしていらっしゃる、今中大介様に名誉顧問を委嘱しており、自転車を通じて広島県人会員の交流を深めることを目的に活動を行っております。

なお、10/27(日)に開催される、『瀬戸内しまなみ海道サイクリング尾道大会』へ県人会チームでエントリーする予定となっています。

自転車同好会に入会ご希望の方は次の項目をご記入の上、メールで事務局までお申し込みください。

- ① お名前(フルネーム)
- ② 現住所
- ③ 出身地(市町)
- ④ 年齢(差し支えなければ)
- ⑤ 携帯番号
- ⑥ メールアドレス(各種ご連絡用)
- ⑦ Facebookアドレス(お持ちであれば)
- ⑧ 現在お乗りの自転車の種類
- ⑨ これまでのライド経験
- ⑩ 現在よく走られている場所

送付先/hiroken@oregano.ocn.ne.jp

音楽 Concert 佐村河内守 ピアノソナタ第1番&第2番

小雨の中の銀座ヤマハホールにて、去る6月13日、佐村河内守の新しいCDピアノソナタ第1番&第2番の制作発表会が行われました。第2番については、佐村河内さんが「元々は震災犠牲者に捧げるレクイエムの拡大版を作るつもりでスタートしたのですが、天才的な才能を持ち、また人としても非常に素晴らしいピアニスト、ソン・ヨルムに(弾いてもらうことに)決めましたので、彼女の特性や魅力が最大限に引き出せるように壮大かつ超絶技巧を駆使した心あるピアノソナタに書きなおしました。(中略)本曲が彼女に献呈されていることから解るように、ピアノソナタ第2番はまさにソン・ヨルムの

ために新たに書き上げられた鎮魂のピアノソナタとも言えるのです」と解説されていますが、まさに壮大か

つ超絶技巧を駆使し、それでいて魂のこもった演奏でした。時間の限られた発表会だったため、全曲ではなく一部分だけの演奏でしたが、何とも身震いのする感覚をおぼえたのは私だけではなかったはずです。是非、ピアノの名曲をお聴きください。



佐村河内守氏とソン・ヨルム氏

フォーラム Forum 中国地方の神楽フォーラム

6月29日(土)、東京国立博物館平成館講堂で、安芸高田市・石見観光協議会が協力して中国地方の神楽フォーラムが開催された。まず、スライドで種々解説紹介された後、「大蛇(おろち)」の実演となった(出演団体は安芸高田市上河内神楽団)。何度鑑賞しても素晴らしいと思うのだが(今回で3回目)、この伝統を引き継ぐということは並大抵のことではないと想像出来る。場所が平成館の講堂なので舞台が狭いのではとの懸念があったが、演じ手の迫力に圧倒され、杞憂に終わった。しかし、もっと大きな舞台の方が一層引き立つであろう(私が広島で鑑賞

した時は ALSOK ホール(当時)であった)。

今後もこの神楽が継承され発展することを祈念しながら、関係者の方々のご努力に敬服する次第である。



「ばらのまち福山」のご紹介

福山市東京事務所

このたび、福山市の情報と魅力を広島県ゆかりの方々により広くお伝えしたいとの思いで8月7日（水）に広島県東京事務所内会議室をお借りして福山市東京事務所主催～「ばらのまち福山」のご紹介～を開催いたしました。当日はご多忙のところ東京広島県人会の幹部のみなさまをはじめ、広島県東京事務所、呉市・尾道市東京事務所の方々約20人にご参加いただきました。

福山産の品々を数種類試食していただきながら、「ばらのまち福山」のはじまりやローズマインド（思いやり・優しさ・助け合いの心）の取り組みとして福山市民の活動から誕生した「折りばら」のデ



モンストレーションを披露、そして福山市鞆の浦を中心に市内で撮影が行われた現在公開中のハリウッド映画「ウルヴァリン：SAMURAI」や東京で開催する福山市PRイベントのご紹介をいたしました。

みなさまには興味深くご参加いただき、また福山市のために様々なご提案を頂戴するなど大変充実した時間となったことを心より感謝申し上げます。

なお、ご参加のみなさまより強いご関心をいただいた「折りばら」につきましては、今後「折り方教室」を開催予定でございますので、その際には是非お気軽にご参加ください。

戦後荒廃した街に潤いをもたらすことを願い、地域の人々と行政が協働し市の中心部の公園に植えられた1000本のばらの花は福山市内に現在約77万本となりました。3年後に控えた市制100周年に向けて「100万本のばらのまち」を目指す福山市の魅力を今後も様々な機会を発信してまいります。



ピース・アーチ・ひろしま

幹事／山口慶剛

「ピース・アーチ・ひろしま」プロジェクトに私に関わり始めたのは、まだ、プロジェクト名も仮称で内々に検討されている段階からでした。それから3年後、華々しくもしっかりと決意と熱意のこもったエターナルピースコンサート会場の5千人の聴衆と共に We are the world を合唱するエンディングの場に居合わせることができました。このプロジェクトは、復興と平和の象徴としての広島が弓のような強い力で、時に架け橋となり、広島と世界、人と人、情報を結びつけるために企画されました。そして、広島がイニシアチブをとって人類が直面している複雑かつ多様化した地球規模の課題解決に取組み、新しい平和のあり方を考えるプラットフォームを構築することを目指したものです。

コンサートのような世界共通の言語である音楽

を横糸に、7月末には国際平和のための世界経済人会議が縦糸として開催されました。この会議では、ダボス会議で世界的にも知られている世界経済フォーラムを含め多くの国内外の企業・団体から著名人が参画し、広島から世界の健全で持続的な成長を促すための『広義の平和』について議論し、メッセージを発信することができました。今回の貴重な経験を活かして、これからも継続して、広島から世界の人々に人間らしい生き方や社会のありかたを、先駆的に提示していくことを心から期待しております。

ピース・アーチ・ひろしま ホームページ

<http://www.peace-arch-hiroshima.net/>

本プロジェクトの意図や事業内容をご覧ください。

広島 の今 Topics ふるさと広島通信 三宅恭次（中国放送OB）

広島県内、高速道の環状化、間もなく完成！！

私ごとですが、8月11日、妻と一緒に先祖の墓所がある三次市三次町の専法寺（広島東洋カープ梵英心選手の実家）に行き、日頃の無沙汰を詫び墓掃除をして、早目の盆参りを済ませました。1時近くになっていましたので、いつもなら三次で食事をして広島へ引き返すところですが、「そうか、松江まで高速で繋がったんだ！行ってみよう、蕎麦でも食って帰ろう」と新しく出来た三次東ジャンクションから一路松江へと向かいました。

この高速道は尾道松江線で、3月に三次東JCT・IC～吉田掛合IC間が開通、中国縦貫自動車道と松江など島根県東部が高速道で結ばれたのです。実はこの高速道路は「新直轄方式」と呼ばれ、整備と維持を国と地方が担うため通行料は無料です。全線では乗り降りは自由、この区間の高野ICの「道の駅たかの」と雲南吉田ICの「道の駅たたらば壱番地」が謂わばサービスエリアの役割を果たしています。

私たちは一路北へ、片側一車線ですが、所々追い越し用に二車線になっています。標高が最も高い県境付近で637m、恐らく冬には相当な積雪が予想されます。盆前の日曜日ということで「結構混んでいるだろう」と予想していましたが、車は少なく、飽くまで緑濃い中国山地を駆け抜けました。無料区間は三刀屋・木次まで。宍道JCTを経て松江市内に入りました。お目当ての蕎麦の名店はお昼時間を過ぎていましたが、待ちのお客さん！ここは食べずには帰れないと我が方も並び食すことに！これも帰りの時間が計算できるからでしょうか？この後は小泉八雲旧宅などのある武家屋敷街を散策、5時過ぎに松江を出て帰路に就き、8時前には広島に着きました。今回の開通で広島・松江間は約50分、時間距離が短くなりました。尾道松江線は今年度中に三次・吉舎間が開通、来年度には吉舎・世羅間が出来、全



線開通の運びになります。

また、来年度には東広島呉道路も開通し、東広島市と呉市の時間距離が約40分短縮されます。上記未開通区間が繋がりますと、広島県内の主要都市は環状化された高速道で結ばれることになります。さらにはしまなみ海道とも繋がり、四国とのアクセスが格段に改善されます。かつて、榎本広島大学名誉教授が「三海二山（日本海、中国山地、瀬戸内海、四国山地、太平洋）」と名付け、高速道で結ばれると世界に誇り得る観光エリアが形成されると提唱されていましたが、今まさに実現されようとしています。すでに今年の夏の観光客は還宮効果が大きい出雲大社、松江、宮島…、高速道と繋がった観光地は入込客が軒並み増えています。

ヒト・モノ・カネの流動性が一気に高まることを予想して、各地で高速道を活用した地域活性化プロジェクトや提言などが出されています。特に交通結節点になる三次エリアにおいては「アウトレットモール」の誘致や未分譲の工業団地への企業誘致などの提言も出ています。また、これまで交通面では高速道との接点がなかった呉エリアでも、もともとある「モノづくり」の拠点性を活かした新たな「ものづくり」の創出への期待が高まっています。

翻って県都、広島市は市内中心部と郊外を結び、



高速道とも繋がる広島高速1～5号線の整備が進んでいます。これらが完成すると広島市中心部へのアクセスはさらに格段に良くなります。その暁に、広島へ人を呼び込む魅力ある都市形成が出来ているか、他県から高速を利用して買い物に来るだけの魅力ある小売商業さらには飲食店が立地しているか？音楽・演劇・美術など文化面でのイベント、催物が常時行われているか？…などが問われることになるでしょう。さもなくば、広島の人が他県へ買い物や観光に出かける割合が増えることになりかねません。

平和記念公園設計者、丹下健三生誕100年

原爆投下から68年目を迎えた広島では8月6日、平和記念公園で平和記念式典が行われ、松井一実広島市長が平和宣言を読み上げ、今なお後障害に苦しむ被爆者の実情を伝え、平和への思いを込めて原爆を「絶対悪」と訴えました。

式典会場となっている平和記念公園と記念施設の全体をデザインする設計コンペは1949年、公布・施行された「広島平和記念都市建設法」と同時期に行われ、多数の応募の中から当時、東京大学助教授だった丹下健三氏のグループが選ばれました。これが丹下の実質的なデビュー作といわれています。

平和公園の中で象徴的な建物は「広島ピースセンター」として計画された「広島平和記念資料館」です。資料館は南側の平和大通りと平行に建ち、建物から垂直に北に向かったライン上に慰霊碑と原爆ドームがあります。さらに付け加えるなら、この軸線上に旧広島市民球場がありました。

丹下健三は1913年、香川県の生れですが、旧制広島高等学校に学んでおり、丹下にとって謂わば第二の故郷でもあっただけに、広島を誰よりも熟知していました。丹下は平和公園を単なる祈りの場とせず、原爆ドームと都市計画のあらゆる要素を巧みに組み合わせた配置案を作り上げました。このことは今日なお高く評価されています。

2015年には被爆70年を迎えます。広島市などでは二年後に向け準備を始めていると聞いています。



こうした中で、ドームの東側、電車通りに面した「広島マツダ大手町ビル（12階建）」が「広島ピースタワー」（仮称）として改修されるニュースが話題を呼んでいます。計画によりますと、屋上を13階として「平和の丘」と呼び、展望テラスを設けるほか、12階が平和会議場、1階が地元名産品を扱う物産館。さらにビル東側に歩いて上がれるスロープを設け、広島の歩みを紹介する写真を展示する計画だそうです。完成は15年5月を予定しています。

被爆から68年「被爆の実相」を伝える「語り部」は年々少なくなり、「ヒロシマの風化」を懸念する声も聞かれます。そうしたなかでここ数年、8月6日を中心に約一カ月間、世界の人々に「ヒロシマ」を思い起こし、平和を考えるイベント、催事が数多く行われるようになりました。

広島県の施策「国際平和拠点ひろしま構想」は円卓会議「ひろしまラウンドテーブル」をメインに「国際平和のための世界経済人会議」、国内外のアーティストが参加した「ワールドピースコンサート」、ハノーバー庭園では「ピースフィールド」といったイベントも行われました。また、8月6日のマツダスタジアムでは広島－阪神戦が「ピースナイター」としておこなわれ、フィールドと観客が一体となって平和への願いを発信。広島県立美術館など三つの美術館では「共生」「再生」「平和」を共通テーマに「アート・アーチ・ひろしま」が開かれ、平和大橋をデザインしたイサム・ノグチが各美術館でそれぞれの視点で取り上げられました。このほか純民間団体による大小さまざまな音楽・舞台イベントなどもありました。

県主催の「ひろしま構想」についてはPR不足もあり集客が十分でないものもあり、県費を使ってやる価値があるのかとの批判もありましたが、8月になると世界中の人たちが「ヒロシマ」に目を向ける、あるいは訪れる…、そのようなことを続けることこそ「ヒロシマを風化させない」ことに繋がるのではないのでしょうか。





広島ブランドショップ「TAU」 東京銀座にオープンして1周年

LOVE 広島♥
TAU 1st Anniversary Fair

首都圏における広島の情報発信の拠点となる広島ブランドショップ「TAU」は、皆様の多大なるご愛顧により、おかげ様で昨年7月16日にオープンして1周年を経過いたしました。

この間、レモンなどの柑橘類や牡蠣、野菜、鮮魚など「広島ならではの」旬の商品を活用した催事イベントなど年間を通じて実施し、大変多くの方に広島の魅力ある商品を味わっていただきました。また、広島のを活用したイベントとして、カーブ・サンフレッチェの応援イベントや、県内市町とも連携して神楽など地域の特色ある文化などを、「TAU」から情報発信することを通じて広島という地域全体の認知度や評価の向上を図って参りました。

オープンから1年間の状況は、60万人を超える



たくさんのお客様にご来店いただきました。本当にありがとうございます。今後も、引き続き広島のを活用したイベントの開催や、旬を感じていただける野菜や柑橘等の品揃えを充実させた「瀬戸内ひろしまマルシェ」の実施、また、秋を迎え、広島県の強力な訴求アイテムである牡蠣などの催事イベントを実施することとしております。是非、東京にいなながら広島を肌で感じられる空間として「TAU」に訪れていただき、広島のを再発見してください。

なお、東京広島県人会の会員の皆様には、TAU各店舗から割引がございます。是非ご利用していただければ幸いです。今後とも、「TAU」をよろしくお願い致します。

「TAU」イベントのお知らせ

- 11月18・19日 熊野筆大試筆会 in 銀座
- 11月22～24日 広島かきイベント
- 12月6～8日 ザ・広島ブランドフェア
- 毎月第3土曜日 ひろしまU・Iターン相談会
(平成25年3月まで)

※掲載されているイベントは、都合により変更になる場合があります。

※イベントの詳しい内容につきましては、TAU公式ホームページ又は広島県ひろしまブランド推進課(082-513-3441)にお問い合わせください。

県人会会員様向け特典のお知らせ

「TAU」では、皆様からの日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めて、県人会会員様に次の店舗で特典をご用意しております。

- 地下1階『銀座 遠音近音』／ご飲食代5% OFF
- 2階『広島お好み焼き 三匠』／ワンドリンクサービス
- 2階『熊野筆セレクトショップ銀座店』／
定価の10% OFF
- 3階『イタリアンパール Paccio』／
ボトルワイン (3,000円以上) 1,000円 OFF

※他のクーポンとの併用不可。

※注文の際又は店頭で県人会会員カードを御呈示してください。

【お問い合わせ先】

広島ブランドショップTAU 電話：03-5579-9952

〒104-0061東京都中央区銀座1-6-10 銀座上一ビルディング

<http://www.tau-hiroshima.jp/>



「榮久庵憲司とGKの世界～ 鳳が翔く(ゆく)」展を観て

幹事／緒方静子

榮久庵憲司先生はデザインチーム・GKを率いて、日本のインダストリアルデザインを作り上げてきただけでなく、世界的にも活躍されてきました。そのスタートは、広島との深い縁がきっかけと言えます。9月1日まで世田谷美術館で、「榮久庵憲司とGKの世界～鳳が翔く」展が開催されました。

榮久庵先生は、1961年から現在まで販売され続けているキッコーマン醤油の卓上瓶や、「赤とんぼ」と親しみを込めて呼ばれたヤマハオートバイの第一号機、更には大阪万博など様々な博覧会の施設デザイン、秋田新幹線こまちや成田エクスプレスの車両デザインなど、身の回りのモノから都市環境整備のプロジェクトまで様々なデザインの世界を切り開いてきました。また、僧籍を持つ榮久庵



先生は「モノづくり」を通じたデザインの未来像を模索し、人と道具の幸せな共生の姿を「池中蓮華」とし

て宇宙を彷彿とさせる幻想的な世界を展開しています。

榮久庵先生のご両親は広島出身で、ご自身も広島で学ばれていま



榮久庵先生（中央）と緒方さん夫妻

す。被爆直後の凄惨な広島市街を見て、「無から有を作り出したい」という思いから、インダストリアルデザインの道に進まれた榮久庵先生。今回の展覧会は先生とGKの世界をコンパクトかつ濃密に紹介していて、改めて榮久庵先生は広島の誇りだと思いました。先生はオープニングセレモニーで穏やかな表情で挨拶され、来館した人々にも丁寧に応対されていました。また、展覧会を見た少年が「一緒に写真を撮ってください」と頼むと、本当に人懐っこい笑顔を浮かべて少年の頭を撫でながら写真に納まるなど、榮久庵先生のお人柄を改めて感じました。

注目記事
Hot News

熊野町観光大使「ふでりん」

広島県の南西部に位置する熊野町は、筆づくり180年の歴史と伝統が生き続ける全国一の筆の産地です。

筆の都から生まれた「ふでりん」は、平成20年に町内にある筆のミュージアム「筆の里工房」の筆文化支援事業で誕生したキャラクターで、筆の形をした妖精です。筆の里工房に展示されている「木村陽山（きむらようざん）コレクション」の中にある「弘仁御筆（こうにんおんひつ）」というカラフルな筆がモデルとなっています。（写真参照）

昨年10月に筆の里工房での活躍が認められ、町の観光大使に任命されました。性格はちょっと恥ずかしがり屋で、出たがりのおちょこちょい。熊野町と熊野筆の振興のため、日々PR活動を行っていますので応援よろしくお願いします。



弘仁御筆

みんなに会えるのを楽しみにしているりん♪



Facebookを使った情報発信も行っていますので、是非ご覧ください。



【お問い合わせ先】

熊野町総務部商工観光課

電話：082-820-5602

県人会カードで、うれしい特典!

東京広島県人会カード(会員証)の提示で、
お得なサービスが受けられるお店・施設をご紹介します。



酔心酒蔵新橋駅前店

東京都港区新橋2-6-9 TEL / 03-3580-2455

酔心の蔵元・酔心山根本店の創業は、万延元年(1860年)。以来、三原市で酒造りに励んでいます。酔心酒蔵新橋駅前店は、酔心の名と味を世に広めるため、昭和40年に新橋で開店しました。以来、新橋のサラリーマン、OLの方々にご愛顧いただいております。広島出身の方からは、「懐かしい」とお声がけをいただき、東京のお客様にも、一度飲んだら、やっぱりこの味とリピーターになっていただいております。「地元鷹ノ巣山から汲み上げた超軟水でゆっくりと発酵させ、米の旨み成分を存分に引き出した深い味わい」を有する酔心のお酒と季節のおすすめを中心にしたお料理をご用意しております。御席は、「鉄道発祥の地・新橋」をテーマにした地下1階(20席)、カウンターがあり気軽な雰囲気の1階(14席)、昭和レトロを彷彿とする2階(32席)

に分かれております。フロア貸切
のご宴会も受け付けております。皆様のご来店を心
よりお待ちしております。



鉄板焼 広島お好み焼ぶち恵比寿本店

東京都渋谷区恵比寿南1-7-8 ニューライフ2F TEL / 050-5799-0258

広島文化や素晴らしさを食を通してたくさんの方々を知って頂きたくて日本の中心、東京に上陸しました。広島お好み焼をはじめ、広島海の幸山の幸を現地の方々にご協力いただき提供させていただいております。ご来店の8割が広島出身者で賑わう当店ですが、まずは広島出身者にとことん懐かしんでいただきながら地方の仲間を連れてきて頂きお客様自身から広めていただけるので広島の魅力が相乗効果で広がっています。

スタッフも広島出身者ばかりで毎日広島弁が飛び交い、お客様に「ここは広島じゃね」って言ってもらえるのが一番幸せです。

自分たちを育ててくれた大好きな「広島」の素晴らしさを日本中〜世界中にもっともっと広めることが使命であり少しずつでも地元の方々に恩返しがで

き、たくさんの方々が広島を知り
広島を楽しんで笑顔になっていただけることを願い
ながらみんなで頑張っております。



他の協賛店も県人会ホームページ (<http://www.hiroken.gr.jp>) で随時更新中!



東広島市の観光と西条酒を語る夕べ

酒どころ東広島市西条の日本酒をPRする「東広島市の観光と西条酒を語る夕べ」を8月26日（月）、西条酒造協会などが東京・如水会館で開き、東京広



島県人会メンバーら首都圏在住の地元出身の方々120名の参加をいただきました。

今年7月施行の日本酒での乾杯を促す東広島市条例、酒蔵通りを博物館に見立てた「西条酒蔵通りまるごと博物館」開始、「酒蔵ツーリズム推進連

西条酒造協会の前垣壽男理事長挨拶

絡会」設立などを紹介。毎年20万人を超える集客のある「酒まつり」（10月12日～13日）もPR。東広島市観光マスコット「のん太」が会場を大いに盛り上げました。

お陰さまで、西条酒や酒蔵を観光資源にして観光客を呼び込もうとする新たな取り組みを首都圏の皆さまに直接伝える貴重な場となりました。ご参加された皆さまには、東広島ファンになっていただき、身近な方々に東広島へのご来訪と西条酒をお勧めくださいますようお願い申し上げます。



東広島市観光マスコット「のん太」くん



スポーツ医・科学講習会「オリンピックまでの道のり」

スポーツ祭東京（第68回国民体育大会、第13回全国障害者スポーツ大会）のイベントの一環として、第3回スポーツ医・科学講習会「オリンピックまでの道のり」が、7月18日東京体育館第1会議室で開催された。講師はロンドン五輪女子レスリング金メダリスト小原日登美氏、スポーツボイストレーニングのタケモトタクシ氏（東京広島県人会）。タケモト氏にはカラオケ同好会でもボイストレーニングを指導していただいているが、スポーツでも声を出すのが大事ということで、この年で新しい学びとなった。当日聞き取った大事なことをまとめておきたい。



いい声を出すための3大ポイント

1. 笑顔で声を出す（上の前歯を見せる）
2. 舌に力を入れない（リラックス）
3. 声は頭から出す

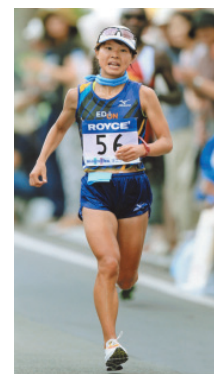
以上ですが、よくわからないという方は直接指導を受けてください。なお、タケモトタクシ氏は広島マツダスタジアムのカープの試合で栗原選手が登場する際の応援歌「KONG」を歌っています（残念ながら今シーズン負傷のため欠場続きですが）。



渡辺裕子選手（エディオン）マラソン初優勝

北海道マラソンが8月25日に、約1万2千人が参加して札幌市大通公園発着で行われた。その大会において、1月の大阪国際で3位に入った渡辺裕子（エディオン）が2時間29分13秒で初優勝した。渡辺は本年行われたモスクワ世界陸上競技選手権大会出場を逃した悔しさをバネに本大会に臨み、序盤からリズムを保ち粘り強くピッチを刻み27キロすぎにトップに立ち、ゴールでは2位の赤羽選手に2分57秒差をつけ優勝した。

広島・西条農業高校時代は全国高校駅伝や都道府県駅伝の広島代表として出場し活躍した。デオデオ（現エディオン）に入社後、一時スランプを経験したが川越監督指導の下、マラソンで頭角を現わし、着実に力をつけ実績を上げている。是非、2年後の北京世界陸上、3年後のリオ・オリンピックの代表として出場してもらいたい。



個人情報保護のため、情報を非開示しております。

注目のチケット情報

松山バレエ団 2013Xmas公演「くるみ割り人形」全幕

12/1(日)15時 さいたま市文化センター・大ホール 主演:森下洋子

12/7(土)15時 府中の森芸術劇場どりーむホール 主演:森下洋子

12/21(土)22(日)23(月・祝) ゆうぽうとホール ※21, 23は森下洋子

*県人会会員はチケット代金を一割引でお求めいただけます。お申し込みは下記へお電話ください。

松山バレエ団公演事務局:03-3408-7939 ※10時～18時

開催日決定!

平成26年度東京広島県人会総会 & 新春懇親パーティー

日時:平成26年1月30日(木)18時より 会場:東京ドームホテル「天空」

*会員の皆様へは12月初旬にご案内をお送りします!



編集後記

下克上(げこくじょう):地位の下の方が上の者をしのぎ上に立つこと。特に室町・戦国時代にかけて盛んになった社会的風潮(集英社国語辞典より)

県人会に携わって14年くらいになるが、ニュースの編集後記を書くのに材料が無く、2ヶ月くらい苦戦していたのであるが、実態で結構悩んでいたのは事実であった。9月25日にカープCS進出の報を聞き、一瞬これしか編集後記はないと実感した。昨年も3位で迎えた9月に6勝17敗1分けと失速し、掌中に収めた珠を逃がした悔しさがあったからだ。進出したことは大事であるが、是非下克上をやって欲しいと念ずるのは私一人ではあるまい。10月12日から阪神とファーストステージ(3試合制)が始まり、勝ち抜けば10月16日からは日本シリーズ進出を駆け巨人とファイナルステージを戦う(6試合制 巨人に一勝のアドバンテージ)。ここでは是非とも下克上の言葉の意味をファンの方に理解して貰うことを念ずるのである。是非とも日本一の座を目指して下克上の実現を。ただ今回の下克上はプロ野球界とカープファンのためだけのものにして欲しい。(ま)

東京広島県人会ニュース 第46号

第15巻 第2号 平成25年(2013年)10月16日発行

編集人/漆谷憲康

編集委員/重本ゆり、竹本直、好澤一穂、山本武司、佃光博

制作・デザイン/濱田博文、後藤重毅、(株)民評社

印刷/(株)総北海

発行人/松島和夫

発行所/東京広島県人会

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1-2-8

虎ノ門琴平タワー22階

電話 03-3591-0028

